

新たな価値を創造する力

現状を知り、他の方法を考える

対立やジレンマに対処する力

互いの考えを伝え合い、様々な考えがあることを知る。

責任ある行動をとる力

行動したことを振り返り、修正したり次に生かしたりす

第6学年 変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力を育成するためのカリキュラムデザイン												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A ものづくり							協力して働くために大切なこと～多様化する社会の中で～ 20時間			プログラムを組み、思い通りにものを動かしてみよう 3時間		
							【算】 データの持ちようを調べて判断しよう 3時間		【社】 世界の中の日本 2時間		【理】 電気と私たちのくらし 1時間	
							【数学的活動】 イ 算数の学習場面から算数の問題を見出して解決し、解決過程を振り返り統合的・発展的に考察する活動		ア（ア）我が国と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活は、多様であることを理解するとともに、スポーツや文化などを通して他国と交流し、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解する。 イ（ア）外国の人々の生活の様子などに着目して、日本の文化や習慣との違いを捉え、国際交流の果たす役割を考え、表現すること。		身の回りには、電気の働きを持てて気に合わせて制御したり、電気を効率よく利用したりしている物があることを捉えるようにする。	
							【国】 今、私は、ぼくは 3時間					
							ウ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。					
							【外】 We had the sports day in October. 4時間		【理】 地球に生きる 1時間		【総】 2時間	
							身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを伝え合うこと。		個々の児童が主体的に問題解決の活動を進めるとともに、日常生活や他教科等との関連を図った学習活動、目的を設定し、計測して制御するという考え方に基づいた学習活動が充実するようにすること。			
							【総】 7時間					
B 地域の創生	地域の歴史を学ぼう～古墳から考える今～ 15時間											
	【社】 縄文のむらから古墳のくにへ 3時間											
	（2）（ア） 狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷（大和政権）による統一の様子を手掛かりに、むらからくにへと変化したことを理解すること。その際、神話・伝承を手掛かりに、国の形成に関する考え方など に関心をもつこと。											
	【図】 紙が奏でる形と色のハーモニー 2時間											
	A表現（1）イ 絵や立体、工作に表す活動を通して、感じたこと、想像したこと、見たこと、伝え合いたいことから、表したいことを見つけることや、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えること。											
	【国】 おすすめパンフレットを作ろう 1時間											
	エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。											
	【国】 情報と情報をつなげて伝えるとき 1時間											
	ア 原因と結果など情報と情報との関係について理解すること											
	【総】 8時間											
コラボ先	大田区郷土資料館 田園調布グリーンコミュニティ						インフィニウムジャパン株式会社			FPV ROBOTICS INC.		
みらいフェスタ												